

経営統合

経営統合に至った経緯

分析機器事業

1968(創業)

1990

ガスクロ工業(株)設立

ジーエルサイエンス(株)に
社名変更

半導体事業

1976

1991

(株)ガスクロ・ヤマガタ
設立

テクノオーツ(株)に
社名変更

自動認識事業

2013

ジーエルソリューションズ(株)
設立

持株会社

2024.10

ジーエルテクノ
ホールディングス
株式会社 設立

成長機会の補足 (最適な経営資源配分)

経営効率の向上

意思決定の迅速化

【統合の経緯】

急速に変化する社会・ビジネス環境に
対応するためには
企業が単独で事業展開するだけでなく
グループ全体で協力し
持続可能な成長を目指すことが
戦略上不可欠と判断したため
経営統合に至った

Search for a Way

次のイノベーションのそばに。

ジーエルテクノホールディングス株式会社

2024年10月1日 東証スタンダード市場テクニカル上場（証券コード：255A）

事業概要



持株会社

ージーエルテクノホールディングス株式会社ー

分析機器事業

ージーエルサイエンス株式会社ー

クロマトグラフィーの技術であらゆる分析を支える

【コア事業】

半導体事業

ーテクノクォーツ株式会社ー

最先端の加工技術で世界の半導体製造を支える

【成長事業・コア事業】

自動認識事業

ージーエルソリューションズ株式会社ー

非接触IC技術でより快適な社会を実現する

【新規事業】

自動認識事業

5%

分析機器事業

49%

売上高

371億円

2024年3月期

半導体事業

46%

自動認識事業

2%

分析機器事業

35%

営業利益

57億円

2024年3月期

半導体事業

63%

ジーエルテクノグループのミッション・方針

Mission

[ミッション]
存在意義

人と社会の可能性を触発する

ジーエルテクノグループは、創業当初より「信頼し合える仲間が集まり、人がこの世に生まれた意義を追求すること」を根本精神としており、組織の成り立ち自体が、人がもつ可能性を触発する挑戦でもあったといえます。自らの成長のみならず、産業や社会の発展の可能性をも触発する存在でありたい。その思いは今も変わることはありません。私たちは創業の理念を受け継ぎ、その使命に向かって挑戦し続けます。

Vision

[ビジョン]
将来目指す理想の姿

枠にとらわれない 自由な価値創造に挑戦する

ジーエルテクノグループは、創業より半世紀を超える歩みを重ねてきましたが、前例や既成の事業領域に縛られることなく、グループを構成する一人ひとりが自身で思考しながら、新しい価値創造に取り組んでいきます。

Corporate Message

[コーポレートメッセージ]
企業メッセージ

Search for a Way

次のイノベーションのそばに。

お客様のために、社会のために。そして自分たちの成長に向けて、常によりよい手段・手法を探し続けていきます。いつの時代も科学の発展と人々の暮らしを支え、社会に貢献していきます。

